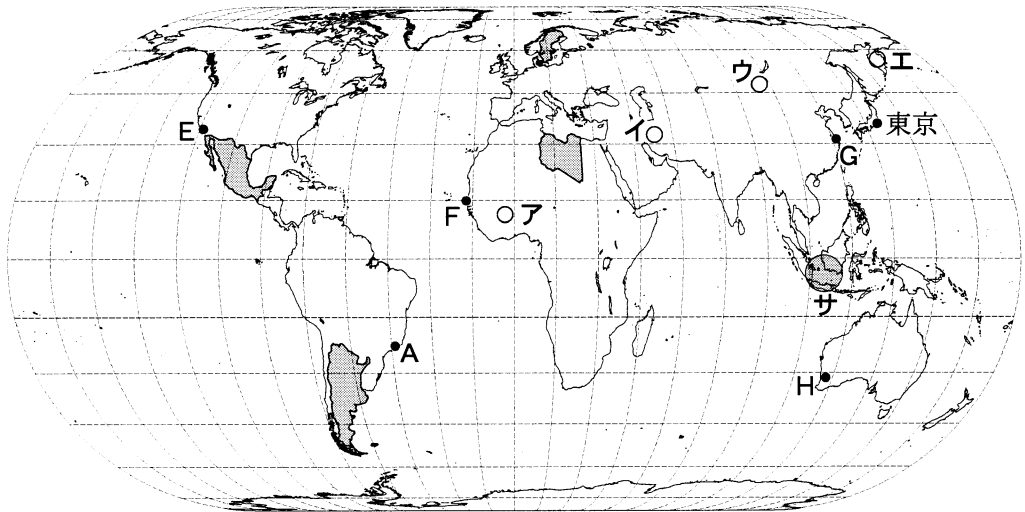


地 理 A

(解答番号 ~)

第1問 次の図1を見て、地理の基礎的事項に関する下の問い(問1～8)に答えよ。(配点 21)



緯線・経線は15度間隔。

図 1

問1 図1中のA地点で1月1日午後1時に開始されるサッカーの試合の生中継を、東京で視聴するときの試合開始時刻として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。なお、サマータイム制度は考慮しない。

- | | |
|------------|------------|
| ① 1月1日午前1時 | ② 1月1日午前7時 |
| ③ 1月1日午後7時 | ④ 1月2日午前1時 |

地理 A

問 2 図 1 中の E～H の 4 地点のうち、温暖湿潤気候区に属する地点として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① E ② F ③ G ④ H

問 3 図 1 中のア～エの 4 地域のうち、安定陸塊(安定大陸)に位置する地域として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ア ② イ ③ ウ ④ エ

問 4 次の図 2 は、図 1 中のアルゼンチン、スウェーデン、メキシコ、リビアの国土をかたどり、それぞれ国境線の一部を太線で強調したものである。太線が河川に相当し、自然的国境となっている国として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

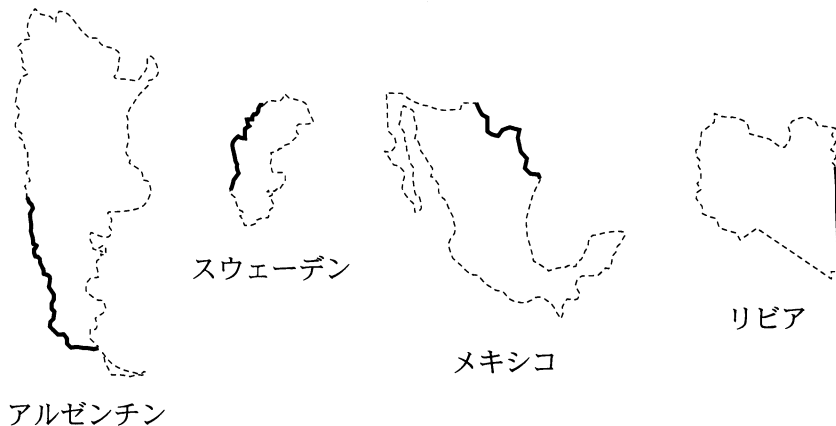


図 2

- ① アルゼンチン ② スウェーデン ③ メキシコ ④ リビア

地理 A

問 5 図 1 中のサ地域で住民の多くが信仰している宗教として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

- ① イスラーム(イスラム教) ② キリスト教
③ ヒンドゥー教 ④ 仏教

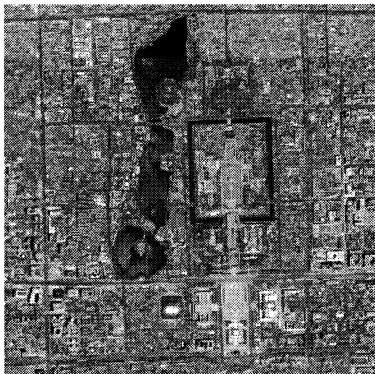
問 6 次の図 3 中の①～④は、東京、ニューヨーク、パリ、ペキンのいずれかの都市中心部付近の 4 km 四方を示す衛星画像である。パリに該当するものを、図 3 中の①～④のうちから一つ選べ。 6



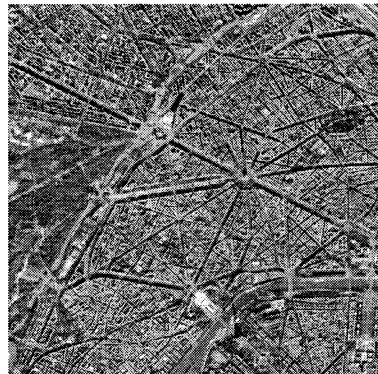
①



②



③



④

図 3

地理 A

問 7 次の図4は、日本のある地域における2万5千分の1地形図(150%に拡大、一部改変)であり、●、▲、★印のそれぞれは、針葉樹林、田、畑のいずれかの地図記号を置き換えたものである。●、▲、★印と地図記号名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 7

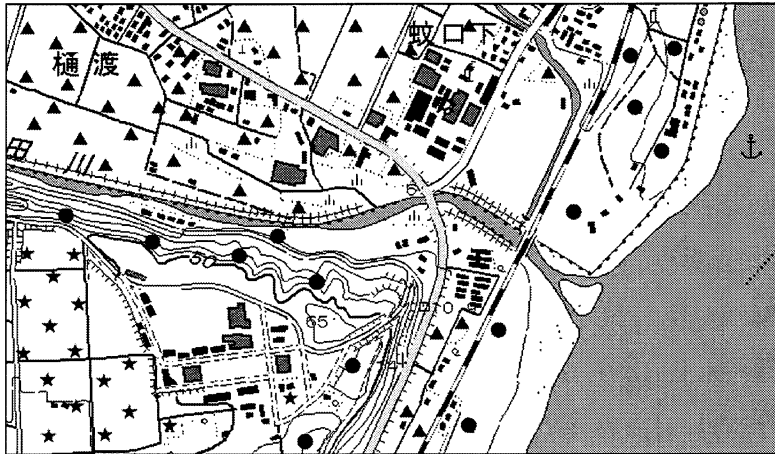


図 4

	●	▲	★
①	針葉樹林	田	畑
②	針葉樹林	畑	田
③	田	針葉樹林	畑
④	田	畑	針葉樹林
⑤	畑	針葉樹林	田
⑥	畑	田	針葉樹林

地理 A

問 8 次の図 5 と図 6 は、2004 年のイギリスの人口ピラミッドにかかわるものである。図 5 中のタ～ツは、図 6 中の 0～24 歳の年齢階層、25～49 歳の年齢階層、50～74 歳の年齢階層のいずれかから抜き出した人口ピラミッドの一部であり、それぞれをいずれかの階層に当てはめることができる。年齢階層とタ～ツとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 8

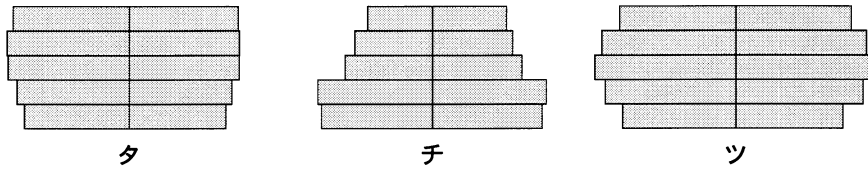
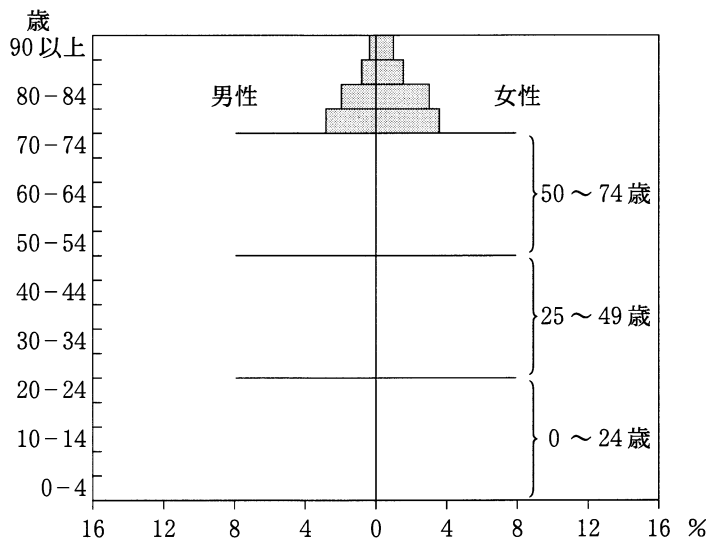


図 5



『国際連合 世界人口年鑑』により作成。

図 6

	①	②	③	④	⑤	⑥
50～74 歳	タ	タ	チ	チ	ツ	ツ
25～49 歳	チ	ツ	タ	ツ	タ	チ
0～24 歳	ツ	チ	ツ	タ	チ	タ

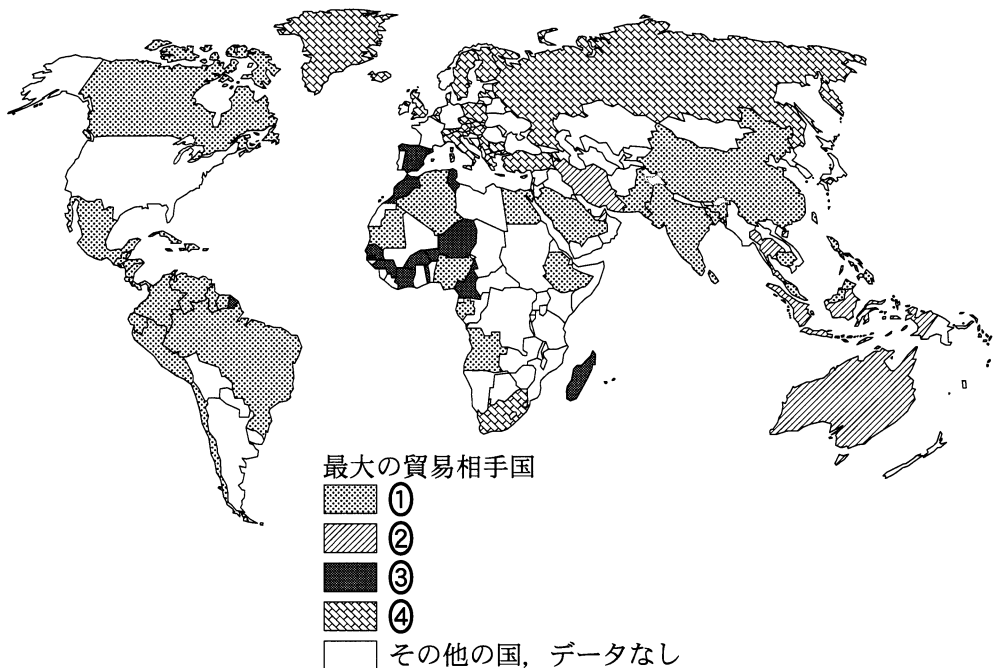
地理 A

第 2 問 国境を越えた様々な結びつきに関する次の問い(問 1～7)に答えよ。

(配点 21)

問 1 次の図 1 は、アメリカ合衆国、ドイツ、日本、フランスのいずれかを最大の貿易相手国*にする国を示したものであり、①～④は、アメリカ合衆国、ドイツ、日本、フランスのいずれかである。ドイツに該当するものを、図 1 中の①～④のうちから一つ選べ。 9

*輸出額と輸入額の合計が最大の国。



アメリカ合衆国、ドイツ、日本、フランスについては白塗りとした。

統計年次は 2005 年。

『国際連合 貿易統計年鑑』により作成。

図 1

問 2 次の表 1 は、いくつかの国の 1965 年と 2005 年における日本への輸出品について、金額の上位 3 品目とそれぞれの輸出総額に占める割合を示したものであり、A～C は、インドネシア、タイ、マレーシアのいずれかである。A～C と国名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 10

表 1

(単位：%)

	1965 年		2005 年	
A	原油	52.4	液化天然ガス	24.7
	天然ゴム	22.8	原油	10.7
	石油製品	4.2	機械類	8.6
B	木材	32.8	機械類	36.2
	鉄鉱石	31.1	液化天然ガス	27.2
	すず	19.8	合板	5.6
C	トウモロコシ	27.7	機械類	40.9
	天然ゴム	21.9	魚介類	6.3
	米	12.2	天然ゴム	4.8

『数字でみる日本の 100 年』により作成。

	A	B	C
①	インドネシア	タイ	マレーシア
②	インドネシア	マレーシア	タイ
③	タイ	インドネシア	マレーシア
④	タイ	マレーシア	インドネシア
⑤	マレーシア	インドネシア	タイ
⑥	マレーシア	タイ	インドネシア

地理 A

問 3 次の図 2 は、世界における国際航空旅客数*の上位 10 都市について、それらの都市を発着する主要な国際航空路線**を示したものであり、①～④は、東京***、ドバイ、ニューヨーク****、ロンドン*****のいずれかである。ロンドンに該当するものを、図 2 中の①～④のうちから一つ選べ。 11

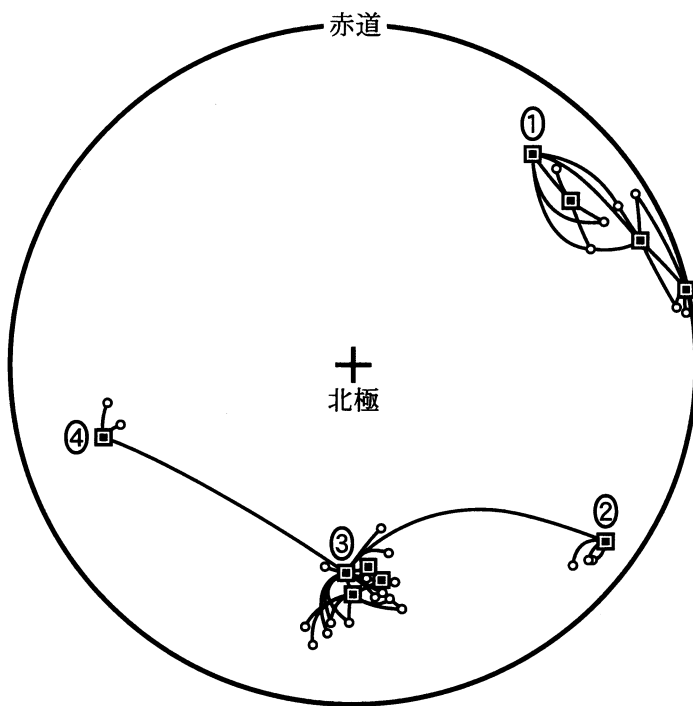
* 出発客と到着客の合計。

** 直行便が週あたり片道 80 便以上の航空路。

*** 成田空港と羽田空港。

**** JFK 空港ほか 3 空港を含む。

***** ヒースロー空港ほか 4 空港を含む。



▣ 国際航空旅客数の上位 10 都市

○ 上位 10 都市発の直行便が到着する都市

都市の位置は、北極を中心とした正射図法による。

統計年次は、国際航空旅客数が 2008 年、国際航空路の便数が 2009 年のある時点。

OAG *Flight Guide* などにより作成。

図 2

地理 A

問 4 次の表 2 は、那覇空港、福岡空港、新潟空港における外国人入国者数について、上位 4 位までの国・地域とそれぞれの空港における外国人入国者の総数に占める割合を示したものであり、P～R は、アメリカ合衆国、韓国、ロシアのいずれかである。P～R と国名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 12

表 2

(単位：%)

順位	那覇空港		福岡空港		新潟空港	
1 位	台湾	41.9	P	47.5	R	35.4
2 位	ホンコン	29.0	台湾	20.0	中国*	31.1
3 位	P	11.7	中国*	11.7	P	27.2
4 位	Q	3.9	ホンコン	5.3	台湾	2.4

*台湾、ホンコン、マカオを含まない。

統計年次は 2008 年。

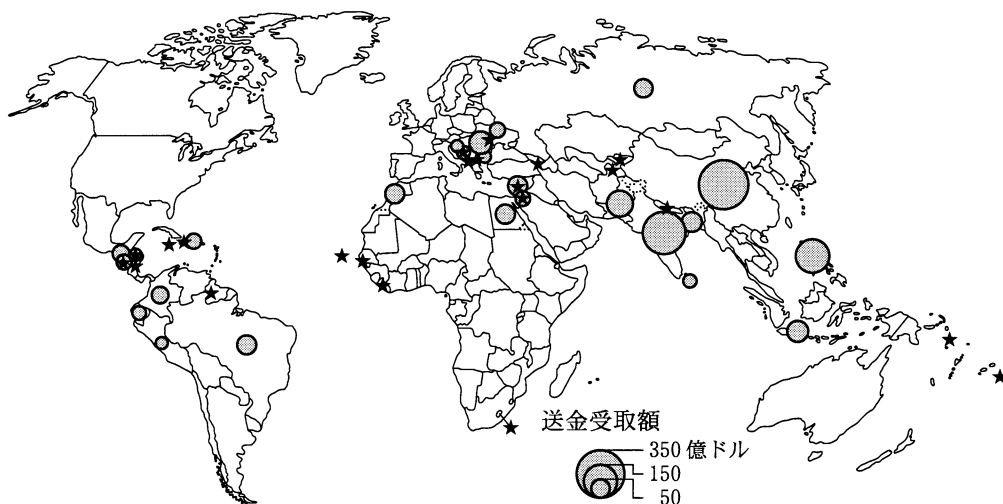
『JNTO 日本の国際観光統計』により作成。

	P	Q	R
①	アメリカ合衆国	韓国	ロシア
②	アメリカ合衆国	ロシア	韓国
③	韓国	アメリカ合衆国	ロシア
④	韓国	ロシア	アメリカ合衆国
⑤	ロシア	アメリカ合衆国	韓国
⑥	ロシア	韓国	アメリカ合衆国

地理 A

問 5 次の図 3 は、国外で働く労働者からの送金受取額を発展途上国*について示したものであり、上位 25 か国の送金受取額を円の面積で、GNI(国民総所得)に占める送金受取額の割合が 15 % 以上の国を★で表している。図 3 から読み取れることがらとその背景について述べた下の文章中の下線部①～④のうちから、**適当でないものを一つ選べ。** 13

*OECD 非加盟国。



統計年次は 2006 年。

Balance of Payments Statistics などにより作成。

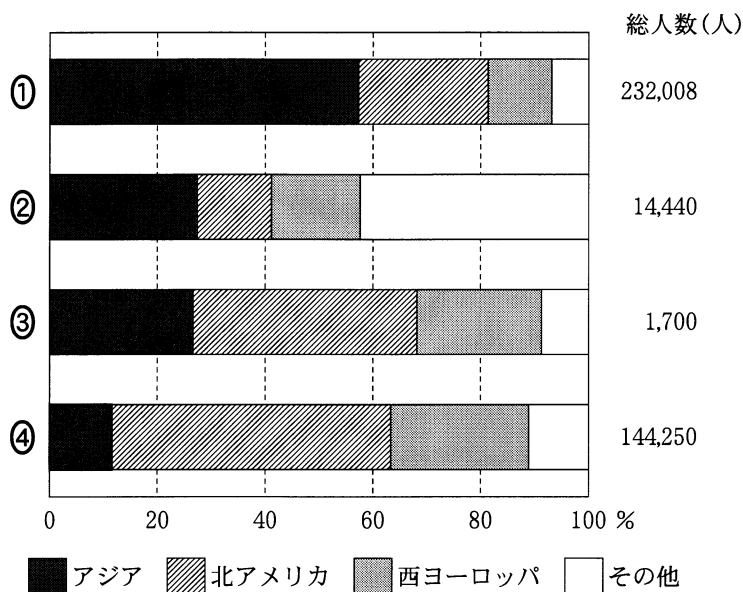
図 3

送金受取額の上位 25 か国には、① 華僑や印僑などとよばれる海外移住者と深いかかわりをもつ、中国やインドのような国が含まれる。また、南アメリカのコロンビアやペルー、北アフリカのモロッコのような、② 言葉の通じる旧宗主国に出稼ぎに行く人が多い国もある。

GNI に占める送金受取額の割合が 15 % 以上の国には、中央アジアや西アジア、南太平洋の国々のように、③ 乾燥地域や島嶼部にあって、資源や産業に乏しい国が多く含まれる。バルカン半島や中央アメリカの国々のように、農産物や鉱物資源に恵まれた国も含まれるが、これは④ 先端技術産業の分野で多くの高度専門技術者を先進国に輩出しているためである。

問 6 次の図 4 は、海外に長期滞在する日本人の職業のいくつかについて、それぞれの総人数と滞在地域別の割合を示したものであり、①～④は、政府関係職員、報道関係者、民間企業関係者、留学生・研究者・教師のいずれかである。政府関係職員に該当するものを、図 4 中の①～④のうちから一つ選べ。

14



アジアには西アジアを含まない。北アメリカはアメリカ合衆国およびカナダ。
統計年次は 2007 年。

『海外在留邦人数統計調査』により作成。

図 4

問 7 世界の国・地域における輸送手段の整備の状況について述べた文として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① EU(欧州連合)では、地域統合を加速し経済を成長させるため、主要都市間を結ぶ高速鉄道や高速道路の整備がすすめられている。
- ② 北海では、海底油田・ガス田が開発されており、イギリスやノルウェーなどへのパイプラインが整備されている。
- ③ 東南アジアでは、激しい交通渋滞とそれにとまなう大気汚染を解消するため、高架式鉄道や地下鉄の整備がすすめられている大都市もある。
- ④ 中国では、コンテナ貨物に対応した港湾施設が整備途上であり、外国との貿易を鉄道と航空機に依存している。

地理 A

第3問 次の図1を見て、東アジアとその周辺地域に関する下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 21)

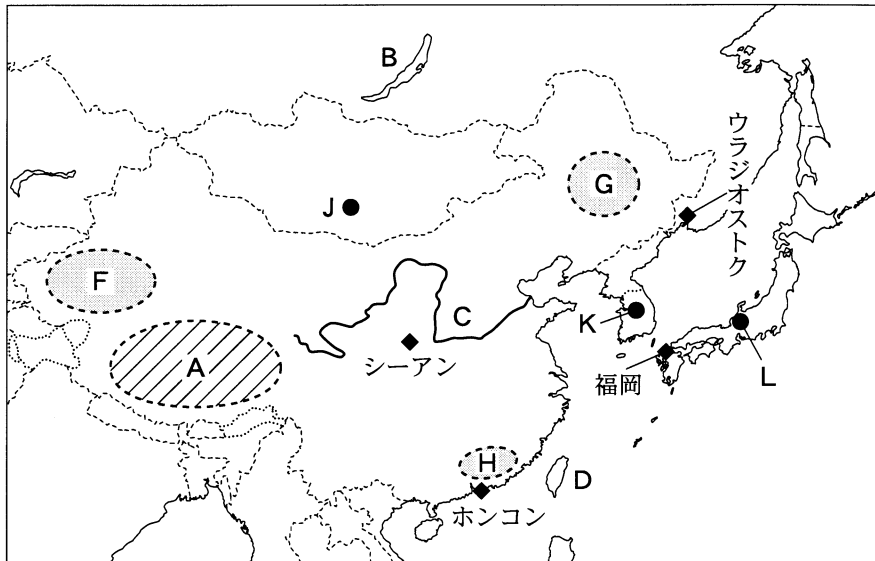


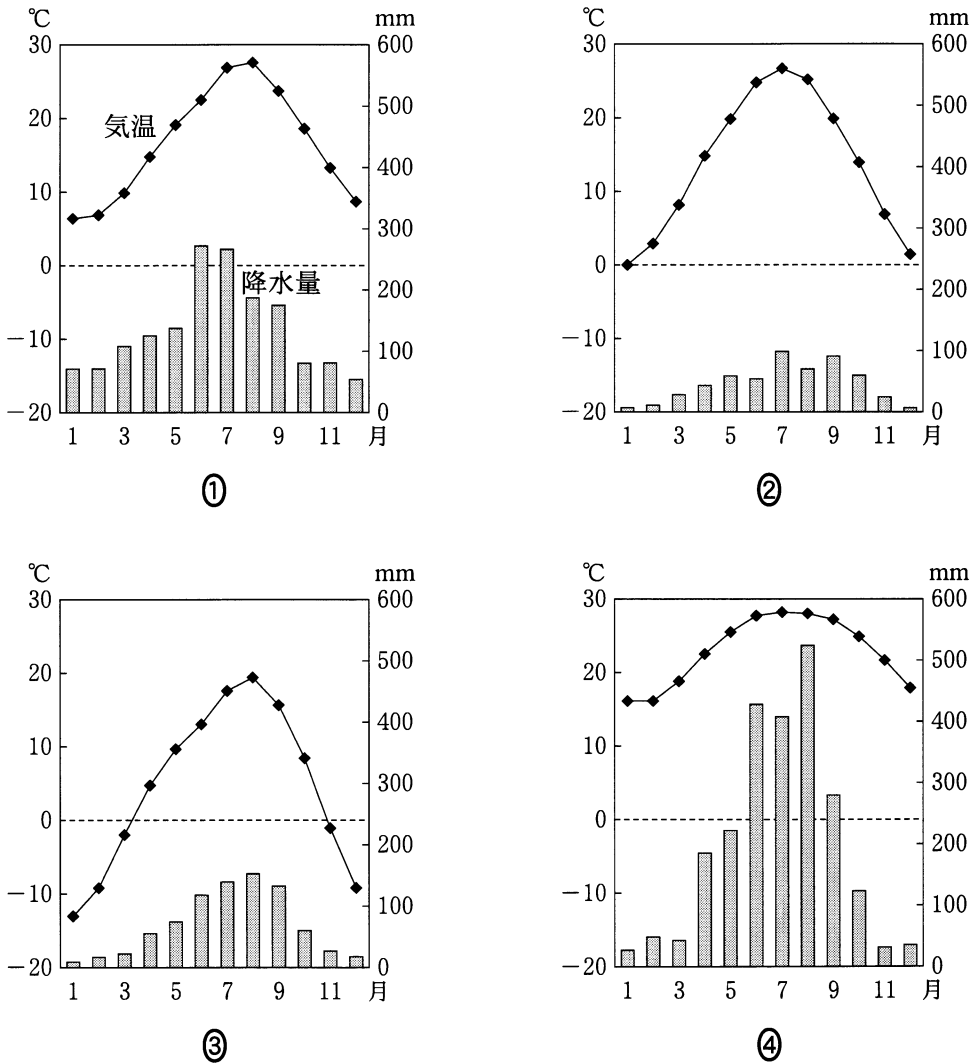
図 1

問 1 図1に示された地域の自然環境と人間活動とのかかわりについて述べた文として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① A高原は、標高が高く、草原が広がり、ヤクやヒツジなどの家畜の放牧が行われている。
- ② B湖周辺は、広大な針葉樹林(タイガ)に覆われた地域であり、林業が盛んである。
- ③ C川は、国内最長の長さを有し、中・下流域には豊富な水資源を利用した大規模な稲作地帯が広がっている。
- ④ D島は、温暖な気候下であり、平野部ではバナナやパイナップルなどの熱帯性作物が栽培されている。

問 2 次の図 2 中の①～④は、図 1 中のウラジオストク、シーアン(西安)、福岡、ホンコンのいずれかの地点における月平均気温と月降水量を示したものである。シーアンに該当するものを、図 2 中の①～④のうちから一つ選べ。

17



『理科年表』により作成。

図 2

地理 A

問 3 次のア～ウの文は、図 1 中の F～H のいずれかの地域の農業について述べたものである。ア～ウと F～H との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

18

ア かつてはコウリヤンや大豆の栽培が盛んであったが、現在ではトウモロコシの生産が中心となっている。

イ 米の二期作を中心とした農業が卓越しており、一部に茶やサトウキビの生産もみられる。

ウ 牧畜のほかにオアシス農業が行われ、小麦やトウモロコシ、綿花が栽培されている。

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	F	F	G	G	H	H
イ	G	H	F	H	F	G
ウ	H	G	H	F	G	F

問 4 次の表 1 は、東アジアのいくつかの国について、各国の総人口に占める 15 歳未満人口の割合と女性人口の割合、および人口増加率を示したものであり、①～④は、韓国、中国*、日本、モンゴルのいずれかである。モンゴルに該当するものを、表 1 中の①～④のうちから一つ選べ。 19

*台湾、ホンコン、マカオを含まない。

表 1

(単位：%)

	15 歳未満人口の割合	女性人口の割合	人口増加率
①	28.0	50.0	10.5
②	21.1	48.2	5.6
③	18.1	49.8	3.7
④	13.8	50.5	0.6

統計年次は、15 歳未満人口の割合、女性人口の割合が 2006 年、人口増加率が 2000～2008 年。

World Development Indicators などにより作成。

問 5 東アジアとその周辺地域における産業発展や資源開発について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① 韓国では、政府主導のもと鉄鋼、機械、石油化学などの重化学工業が発展し、その急速な経済成長は「ハンガン(漢江)の奇跡」とよばれた。
- ② 台湾は、アジア NIEs の一つとして急速な経済成長を遂げ、近年では自動車や水産加工品が輸出品目の上位を占めている。
- ③ 中国では、経済特区を設けた沿岸部を中心に工業化が進展したが、内陸部との経済格差が拡大し、社会問題の一つとなっている。
- ④ ロシアは、サハリン沖で石油・天然ガスの生産をすすめており、他国からも注目されている。

地理 A

問 6 次の写真 1 中のサ～スは、図 1 中の J～L 付近のいずれかでみられる伝統的な家屋景観を撮影したものである。サ～スと J～L との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 21



サ 冬季の寒さ対策で、薪まきを燃焼させた熱による床暖房が備わっている。

シ 遊牧生活での移動に便利な、フェルトおおいで覆った組立て式のテントである。



ス 豪雪に対応した急傾斜の屋根をもち、内部には作業場もある。

写真 1

	①	②	③	④	⑤	⑥
サ	J	J	K	K	L	L
シ	K	L	J	L	J	K
ス	L	K	L	J	K	J

問 7 次の表 2 は、東アジアのいくつかの国・地域における観光客受入数*と観光客送出数**を示したものであり、タ〜ツは、韓国、中国***、ホンコンのいずれかである。タ〜ツと国・地域名との正しい組合せを、下の①〜⑥のうちから一つ選べ。

22

*報酬を受ける活動以外の目的で旅行する入国者数。

**報酬を受ける活動以外の目的で旅行する出国者数。

***台湾、ホンコン、マカオを含まない。

表 2

(単位：千人)

	観光客受入数		観光客送出数	
	1995 年	2006 年	1995 年	2006 年
タ	20,034	49,913	4,520	34,524
チ	10,200	15,821	3,023	75,812
ツ	3,753	6,155	3,819	11,610
日本	3,345	7,334	15,298	17,535

World Development Indicators により作成。

	タ	チ	ツ
①	韓国	中国	ホンコン
②	韓国	ホンコン	中国
③	中国	韓国	ホンコン
④	中国	ホンコン	韓国
⑤	ホンコン	韓国	中国
⑥	ホンコン	中国	韓国

地理 A

第 4 問 地球の課題と国際協力に関する次の問い(問 1～7)に答えよ。(配点 21)

問 1 下のカ～クの文は、次の図 1 中の E～G のいずれかの地域で起こってきた人為的原因による環境問題について述べたものである。カ～クと E～G との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 23

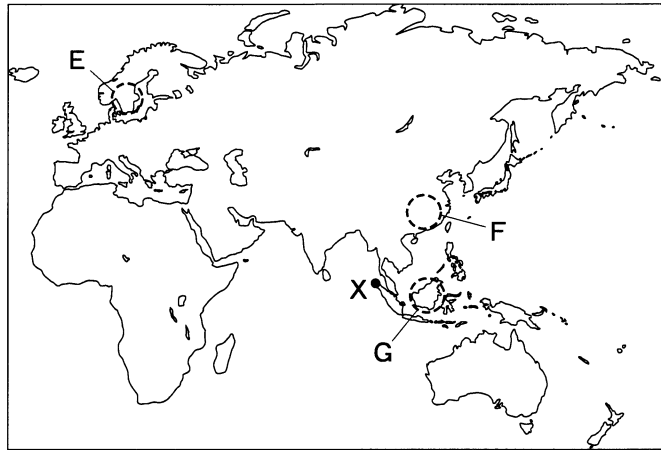


図 1

- カ 国境を越えてきた大気汚染物質がもたらす酸性雨により、この地域の河川や湖沼では水質が酸性化し、水棲生物が死滅する被害があった。
- キ この地域では、商業伐採や農園造成がすすんだことにより、多くの樹種を特徴とする森林が減少し、そこに生息する希少生物が絶滅の危機にある。
- ク この地域を流れる河川には、世界最大規模の水力発電ダムが建設されており、流域の生態系への影響が懸念されている。

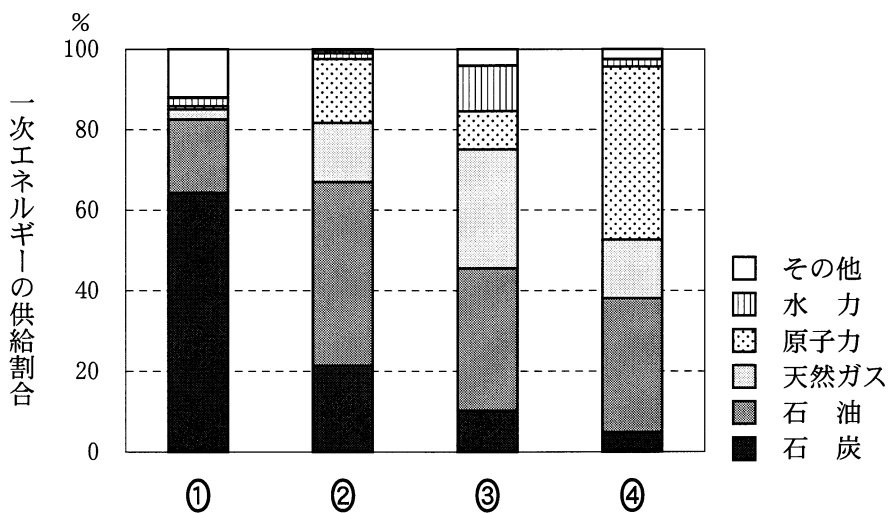
	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	E	E	F	F	G	G
キ	F	G	E	G	E	F
ク	G	F	G	E	F	E

問 2 図 1 中の X 地点を中心とする大規模な自然災害が 2004 年に発生し、日本は、復興のために被災国に無償資金援助を行うなどの活動をしてきた。この災害の原因として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 24

- ① エルニーニョ現象の影響による降水量の激減と干ばつ。
- ② 火山の噴火とそれにともなう山体崩壊や土石流。
- ③ 地震による震動と津波。
- ④ 強い熱帯低気圧が引き起こした高潮と浸水。

問 3 次の図 2 中の①～④は、カナダ、中国*、日本、フランスのいずれかの国について、1次エネルギーの国内供給量に占める、石炭、石油、天然ガス、原子力、水力、その他の供給割合を示したものである。カナダに該当するものを、図 2 中の①～④のうちから一つ選べ。 25

*台湾、ホンコン、マカオを含まない。



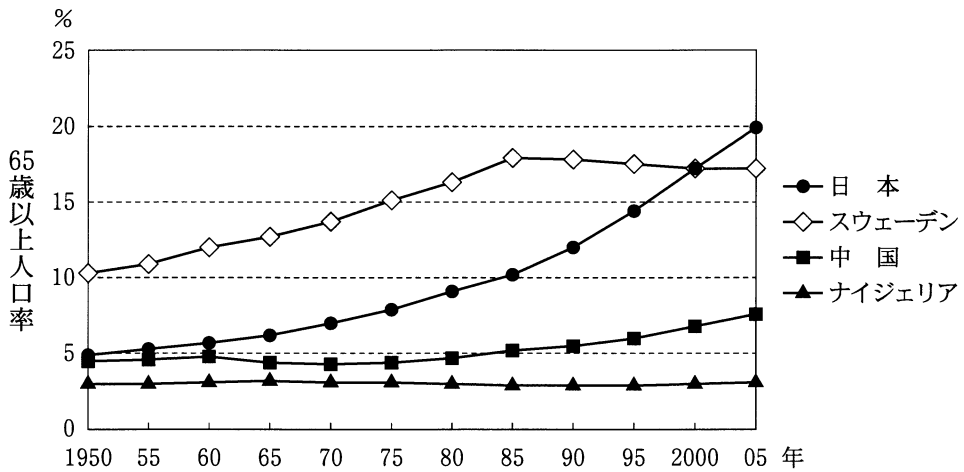
統計年次は 2004 年。
『世界国勢図会』により作成。

図 2

地理 A

問 4 人口の高齢化の状況は国によって異なる。次の図 3 は、スウェーデン、中国^{*}、ナイジェリア、日本の 4 か国における 65 歳以上人口率の推移を示したものである。図 3 から読み取れることがらとその背景について述べた文章として**適当でないもの**を、下の①～④のうちから一つ選べ。 26

^{*}台湾、ホンコン、マカオを含まない。



World population prospects により作成。

図 3

- ① 日本では、1980年代後半以降、65歳以上人口率が急増傾向にある。これは平均寿命の伸びと出生率の低下が著しいためである。
- ② スウェーデンでは、1980年代後半以降、65歳以上人口率はほぼ横ばい傾向である。これは、育児支援政策の充実などで出生率が回復したためである。
- ③ 中国では、1980年代以降、65歳以上人口率は増加しつつある。これは、出生率の抑制を目的とする一人っ子政策が推進されたためである。
- ④ ナイジェリアでは、65歳以上人口率は一貫して低い。これは、原油採掘を目的とする外国人移住者の若年層を受け入れてきたためである。

問 5 都市では、人口の集中や経済活動により、様々な環境問題や都市・居住問題が発生している。それらについて述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

27

- ① シェンヤン(瀋陽)では、周辺の豊富な地下資源を背景に、重化学工業が発達しているが、一方では、大気汚染が深刻である。
- ② ジャカルタでは、地価の高騰によって、企業の多くが地方都市に移転し、都心部の中心業務地区が衰退している。
- ③ 東京では、都心部のごく限られた範囲に突発的に集中して降る豪雨が近年増加しており、新しいタイプの都市型水害が発生している。
- ④ ロンドンでは、旧市街地におけるインナーシティ問題が深刻となり、この問題の解決のために再開発計画がすすめられてきた。

地理 A

問 6 難民問題は現代世界の大きな課題の一つである。次の P～R の文は、スーダン、ミャンマー、ロシアのいずれかの国の難民問題とその背景について述べたものである。P～R と国名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

28

P 1990 年代の国家体制変革後、連邦国家を構成する共和国で独立を求める民族運動があり、これに対する弾圧から難民が発生している。

Q 干ばつなどによる深刻な飢餓や、文化・言語の^き違いを背景とする政治勢力間の対立が続き、難民が隣国に流出しているほか、国内避難民も多い。

R 軍事政権成立後、それに服従せず民主化を要求する人々が政治的迫害を受けるようになり、難民として流出している。

	P	Q	R
①	スーダン	ミャンマー	ロシア
②	スーダン	ロシア	ミャンマー
③	ミャンマー	スーダン	ロシア
④	ミャンマー	ロシア	スーダン
⑤	ロシア	スーダン	ミャンマー
⑥	ロシア	ミャンマー	スーダン

問 7 次の表 1 は、コートジボワール、ベトナム、ボリビア、モンゴルのそれぞれが ODA (政府開発援助) によって受けた金額をいくつかの供与国別に示したものであり、供与国である S ~ U は、アメリカ合衆国、日本、フランスのいずれかである。S ~ U と供与国名との正しい組合せを、下の①~⑥のうちから一つ選べ。

29

表 1

(単位：百万ドル)

	S	T	U
コートジボワール	13.0	106.8	30.9
ベトナム	562.9	159.4	45.2
ボリビア	100.4	39.8	193.1
モンゴル	47.0	1.4	12.4

統計年次は 2006 年。

World Development Indicators により作成。

	S	T	U
①	アメリカ合衆国	日 本	フランス
②	アメリカ合衆国	フランス	日 本
③	日 本	アメリカ合衆国	フランス
④	日 本	フランス	アメリカ合衆国
⑤	フランス	アメリカ合衆国	日 本
⑥	フランス	日 本	アメリカ合衆国

地理 A

第 5 問 佐賀市内の高校に通うユカさんは、次の図 1 の 20 万分の 1 地勢図(原寸, 一部改変)に示した佐賀県内の諸地域にかかわる地理的事象について、調査を行うことにした。ユカさんの調査に関する下の問い(問 1～6)に答えよ。(配点 16)

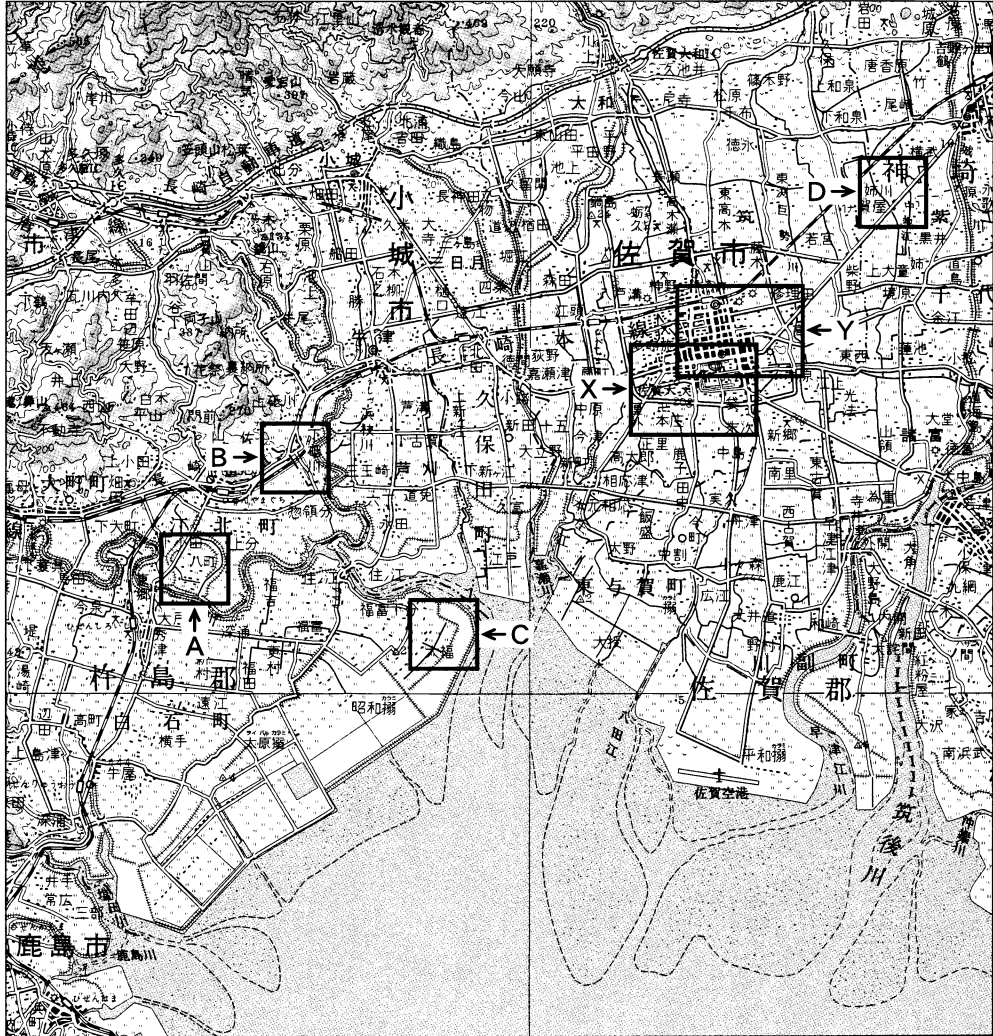


図 1

問 1 ユカさんは、2万5千分の1地形図を使って、佐賀県内のいくつかの地域の特徴を読み取った。次の図2は、図1中のA～Dの範囲を示した地形図(原寸、一部改変)である。図2から読み取れることがらとその背景について述べた文として下線部が適当でないものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

30

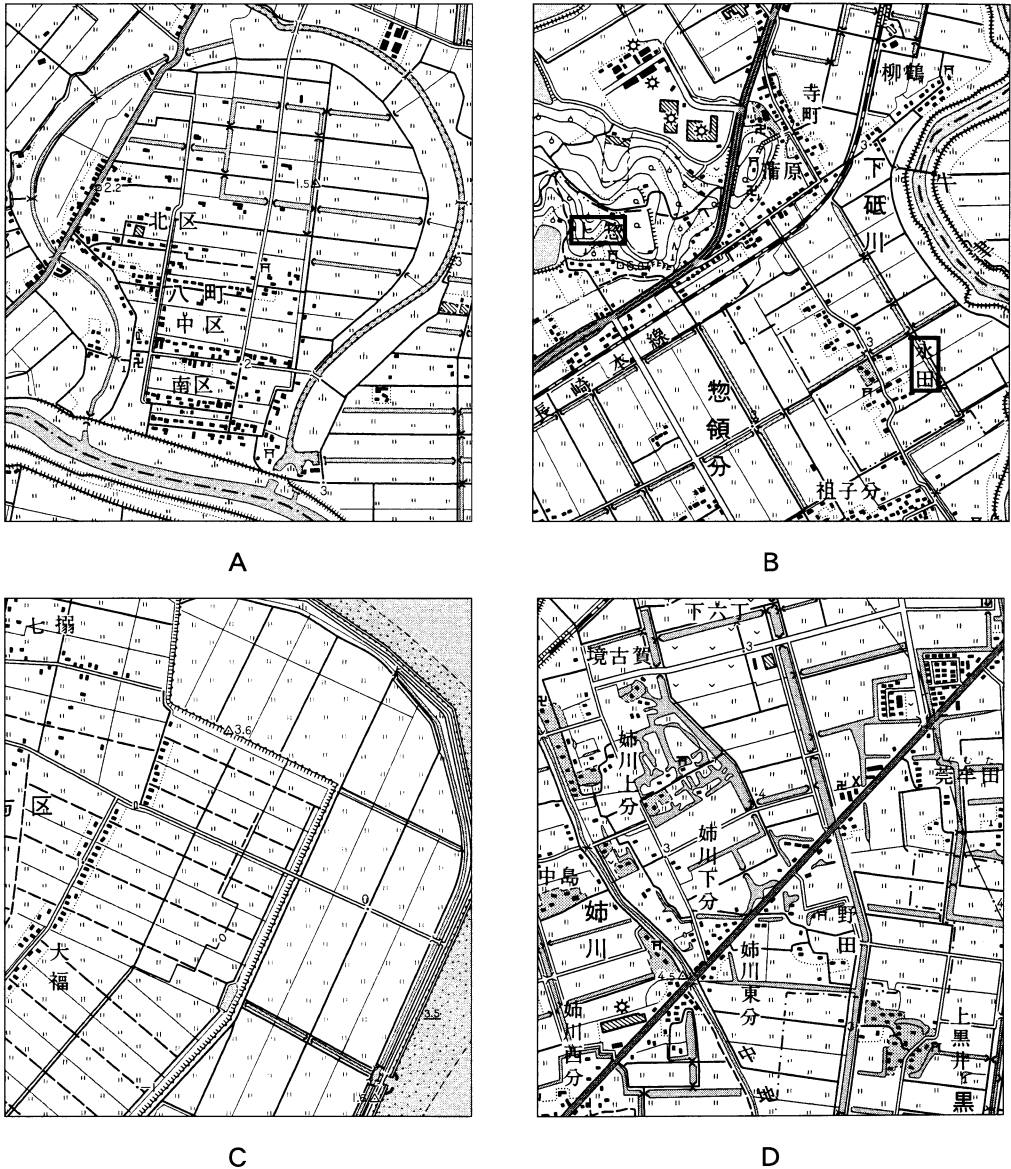


図 2

地理 A

- ① A中の市町村の境界線となっている河川は、かつて蛇行しており、八町はその古い河道に囲まれている。
- ② B中にみられる集落の中には、神社が祀られているところがあり、上惣と永田の神社間の直線距離はおよそ2kmである。
- ③ C中の地域は、干拓によって造成された土地であり、標高が0m以下の低平地となっている部分がある。
- ④ D中の姉川上分や姉川下分、上黒井の集落の周りの水路は、農業用として使用されてきた。

問 2 次の図3は、図1中のXの範囲を示す1966年と1998年に発行された2万5千分の1地形図(原寸、一部改変)である。ユカさんは、この2つの地形図を比較して土地利用の変化を読み取った。その変化を述べた文として適当でないものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。 31





図 3

- ① 佐賀球場周辺に広がっていた水田は、住宅地や学校などに変わった。
- ② 市街地南側の^{ほんじょう}本庄付近を通るバイパス道路が、新たに^{ふせつ}敷設された。
- ③ 城跡を囲む濠の西側に集積していた寺院は、宅地化によりなくなった。
- ④ ^{すえつく}末次の東側の水路は、耕地の整理により直線的な形態に改変された。

地理 A

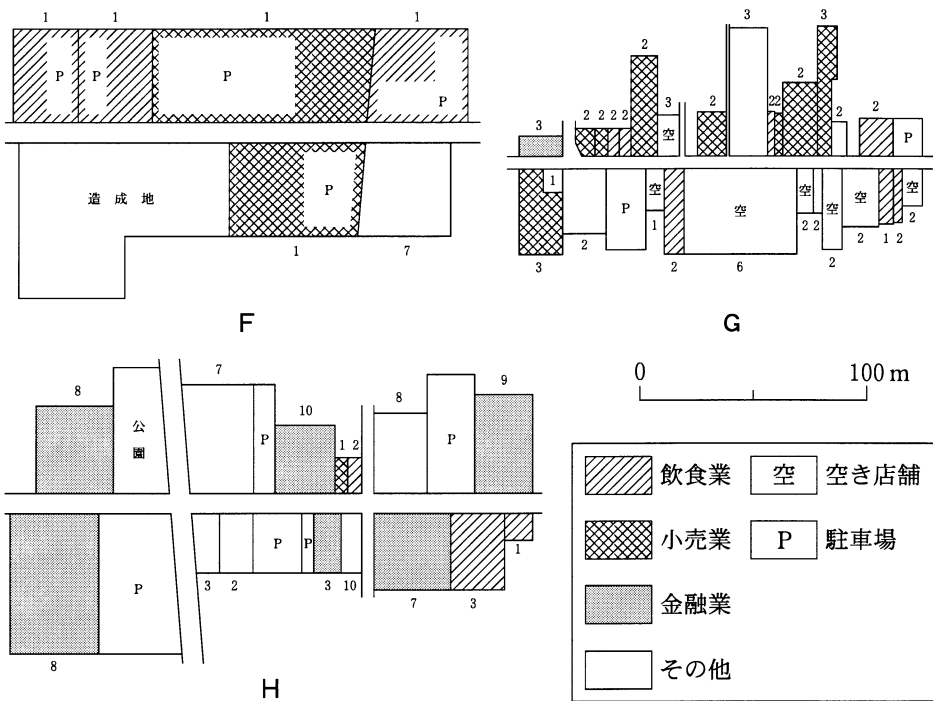
問 3 ユカさんは、佐賀市内のいくつかの商業地区や企業のオフィスが立地する業務地区の特徴について知るため、土地利用に関する現地調査を行うことにした。この調査における事前準備について述べた文として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① 各種統計資料を用いて、佐賀市内における店舗や企業のオフィスの業種構成を調べる。
- ② 空中写真から、佐賀市内における店舗や企業のオフィスに勤める従業員の通勤流動を読み取る。
- ③ 市役所や商工会議所で、佐賀市内において新規に進出した店舗や企業のオフィスの立地傾向に関する聞き取り調査を行う。
- ④ 図書館で市史などの文献資料を閲覧し、佐賀市内における商業地区や業務地区の過去の状況を把握する。

問 4 ユカさんは、事前の準備調査をふまえて、図 1 中の Y の範囲において 3 つの地区を選定し、土地利用に関する現地調査を実施した。次のア～ウの文は、3 つの地区の特徴について述べたものであり、次ページの図 4 中の F～H は、それぞれの地区における土地利用と業種、建物の階数を示したものである。ア～ウと F～H との正しい組合せを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。

33

- ア 市街地中心部に位置する江戸時代から続く商業地区。
- イ 企業のオフィスなどが集まる業務地区。
- ウ 郊外のバイパス沿いに近年形成された商業地区。



図中の数字は建物の階数を示す。
 業種はその建物の中で最も広い面積を占めるものを代表として示した。
 図の上方が必ずしも北を指すとは限らない。

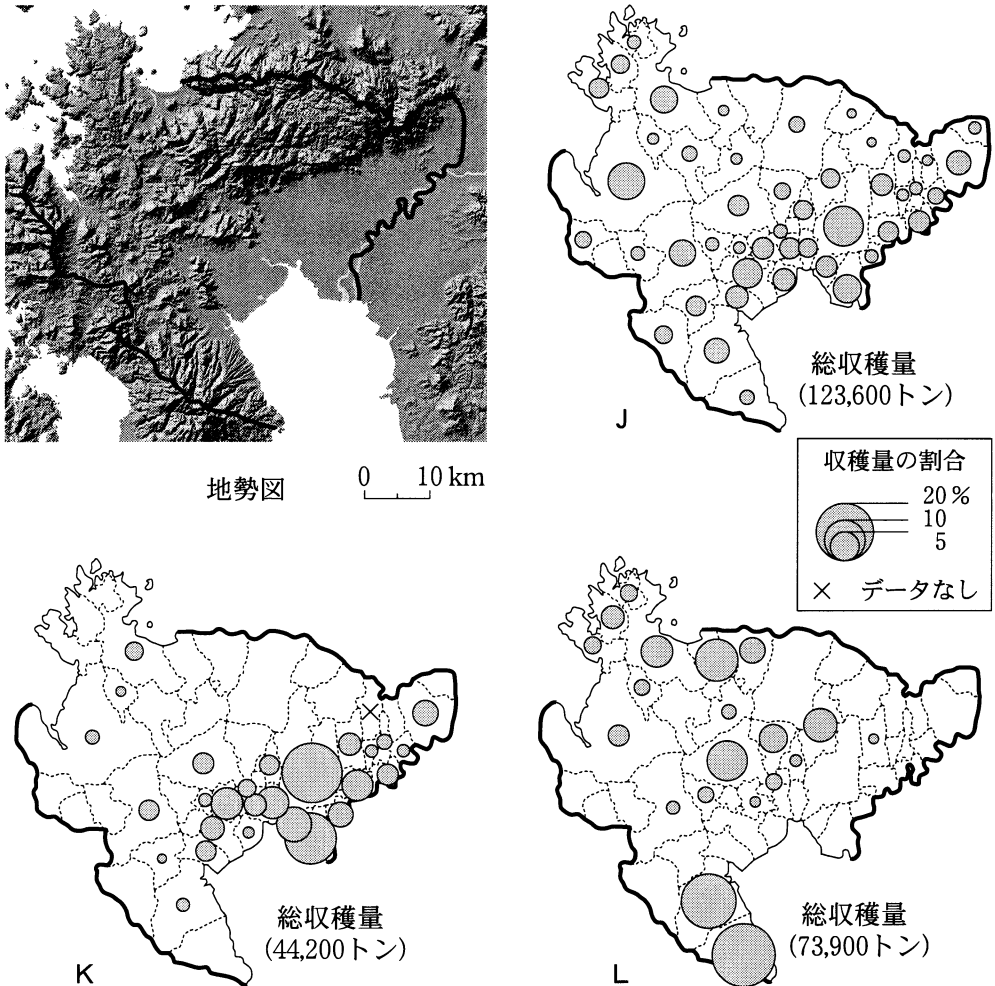
図 4

	ア	イ	ウ
①	F	G	H
②	F	H	G
③	G	F	H
④	G	H	F
⑤	H	F	G
⑥	H	G	F

地理 A

問 5 ユカさんは、佐賀県の自然環境と農業とのかかわりについて調べることにした。次の図 5 は、佐賀県の地勢と、いくつかの農作物について佐賀県全体に対する市町村*ごとの収穫量の割合を示したものであり、J～L は、大麦、水稻、ミカンのいずれかである。J～L と作物名との正しい組合せを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。 34

*2004 年における市町村。



総収穫量に占める割合が 0.5% 未満の市町村は表示を省略した。

統計年次は 2004 年。

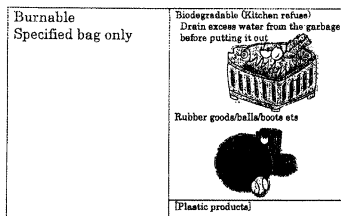
『佐賀県統計年鑑』により作成。

図 5

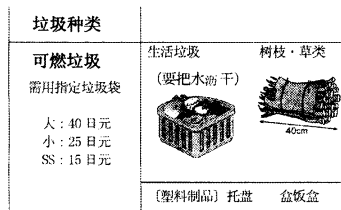
	①	②	③	④	⑤	⑥
J	大 麦	大 麦	水 稻	水 稻	ミカン	ミカン
K	水 稻	ミカン	大 麦	ミカン	大 麦	水 稻
L	ミカン	水 稻	ミカン	大 麦	水 稻	大 麦

問 6 ユカさんは、佐賀市から配布される家庭ゴミの分類表の中に、外国語で表記されたものを見つけ、身近な地域に多くの外国人が生活していることを知った。次の図 6 中のカ～クは、家庭ゴミの分類表の一部と、そこに記載されたそれぞれの言語や文字を使用する韓国・朝鮮、中国、フィリピンを国籍とする外国人のいずれかについて述べた文である。また、次ページの図 7 中の P～R は、それらの外国人について、佐賀県における国籍別の外国人登録者数の年次推移を示したものである。カ～クと P～R との正しい組合せを、次ページの ①～⑥のうちから一つ選べ。

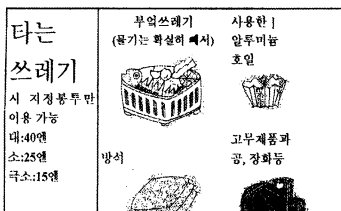
35



カ サービス業を中心に、多くの労働者が流入したが、2000年代半ば以降、外国人の就労に関する入国審査の厳格化により登録者数は減少した。



キ 近年の著しい経済成長により、日本との経済的な結びつきを強めるとともに、留学生や研修生などとして多くの人々が来日している。

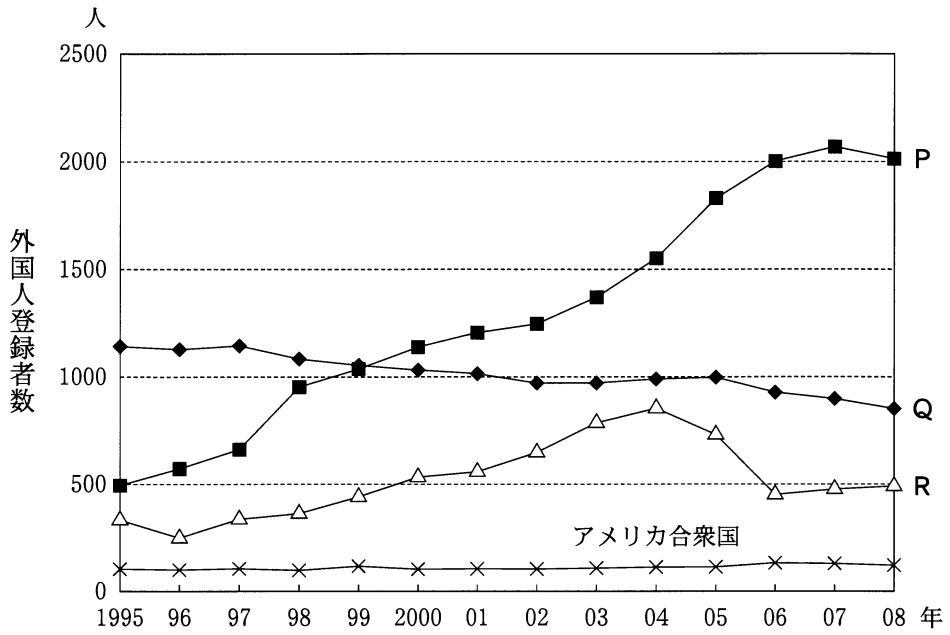


ク 近代以降、日本に移り住んだ人々が数世代にわたって暮らしているが、近年では、日本国籍を取得する者も増えつつある。

佐賀市のゴミ分類表の一部を引用。

図 6

地理 A



佐賀県国際課の資料により作成。

図 7

	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	P	P	Q	Q	R	R
キ	Q	R	P	R	P	Q
ク	R	Q	R	P	Q	P

問題と解答は、独立行政法人 大学入試センターホームページより転載しています。
ただし、著作権上の都合により、一部の問題・画像を省略しています。

日本一の学校情報



<http://www.js88.com>

インターネット塾・予備校情報サイト



<http://jyuku.js88.com>